

データ収録機能内蔵

自記式風向風速計

HJ-504

オールインワン

FOMAによるモニタリングシステム可能 [オプション]

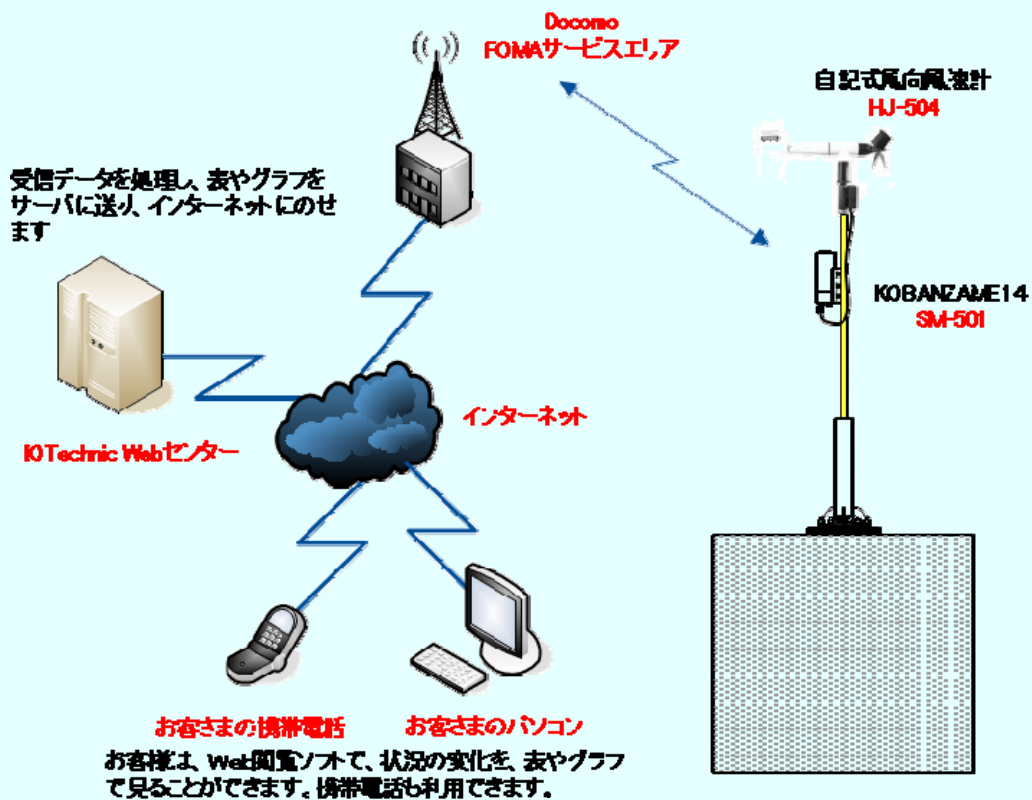


軽量小型、軽量で取り付けが簡便！

自記機能は、連続観測で90日以上！

測定データはマイクロSDに収録！

モニタリング概要図

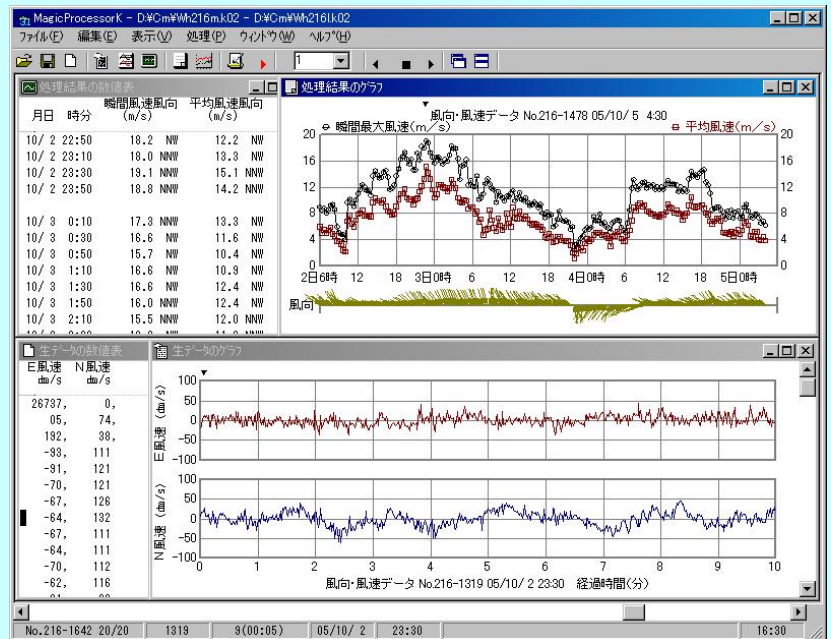


ダイナミックな海をつたえます **有限会社 アイオーテック** 海洋計測機器・設計・製造・販売

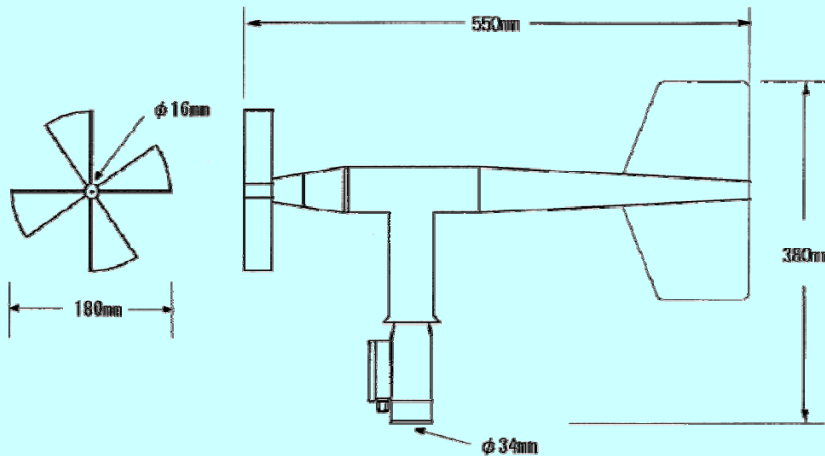
〒226-0027 神奈川県横浜市緑区長津田 6-21-13 TEL(045)532-5114 FAX(045)532-5115 www.iotechnic.co.jp 2019/04

特長

- * データ処理は、通信・処理ソフト(MagicProcessor)が利用できます(右は処理例)
- * SDカードのファイルは、そのままパソコンで読み込み、付属ソフトでテキストデータに変換し、エクセルで利用できます
- * 衛星通信・制御装置(**KOBANZAME-S**)や、インターネット通信・制御装置(**KOBANZAME14**)の利用で、海外、国内でのモニタリング観測を、簡単に実現できます



外観図



仕様

構成名称	型式	仕様概要
自記式風向・風速計	HJ-504	風速:測定範囲0~60m/s、起動風速0.9m/s、分解能 0.1m/s、風向:0~355° サンプル間隔1.0s、測定時間1~60分、測定間隔1~240分 通信:COMポート、通信速度:1200~115200BPS、対応SDカード:2GB~32GB(Windowsフォーマット) 寸法:550W×380H×180D、重量:1.1kg、材質:ABS ポリプロピレン

オプション

インターネット通信・制御装置 KOBANZAME14	SM-501	FOMAサービスエリアで利用できます。TCP/IP、PPPなどのプロトコルを実装しており、直接、インターネットと通信できます。インターネット標準時刻サイトを利用した同期機能 通信装置:UM02-F(FOMA用モジュール)、通信プロトコル IPv4:IP、UDP、TCP、HTTP、FTP、NTP、ICMP、PPP、ARP 外形寸法:237L×90φ、重量:0.9kg、材質:ジュロン
衛星通信・制御装置 KOBANZAME-S	SM-501s	通信モジュール:9602(IRIDIUM社製I) 通信遅延:1分以内、 外形寸法:237L×90φ、重量:1.0kg、材質:ジュロン
インターネット通信・制御ソフト PilotWeb	RA-653	装置の制御、自動データ回収、生データのモニタ、Webサーバへのアップ/ダウンロードができます。Webワッチャービスなどのリアルタイム観測が必要です。
衛星通信・制御ソフト PilotS	RA-655	Iridium衛星とデータ送受信を行います。270bit/送信、340bit/受信単位。また、メールサーバからの定期的なデータダウンロードを自動実行できます。
処理・通信ソフト MagicProcessorK	RA-652	処理・通信アプリケーションソフトです。一般的な波高計算、推移グラフの描画、ファイル管理を行います。パワースペクトルグラフ、長周期波処理、インターネット、データ通信などの機能もあります。PilotSで受信した処理結果ファイルから表やグラフ作成し、Webにアップロードする機能が追加されています。

消耗品

充電バッテリーパック	LB-404	3.6V、3AH
------------	--------	----------